

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○9月20日～

日本株は強い動きとなっていますが中国のバブルが崩壊するという話が現実味をおびているようです。不動産デベロッパー大手の中国恒大集団がデフォルトするというニュースが出てきています。過去にも中国株の大暴落から為替相場に激震が走ったことはあるので、注視しておきたいです。他にも米国が10月に債務上限引き上げで議会がもめると政府部門閉鎖などの混乱が起こる可能性もあるかもしれません。

<ドル/円>

ドルは停滞相場が続いています。7月後半以降は109-111円程度のレンジとなっています。109円台では買い、110円台後半では売りからの取引も検討したいです。レンジブレイクまでは地味な売買を続けたいです。

<気になるクロス円>

ユーロはテクニカルで見ると128円を割り込むと下げが加速しそうです。クロス円は下値リスクが高そうなので、買いよりも売り戦略がよさそうです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では日銀金融政策決定会合、黒田日銀総裁定例会見、8月全国消費者物価指数などがあります。

米国では8月住宅販売件数、8月中古住宅販売件数、FOMC政策金利、パウエルFRB議長定例会見、前週分新規失業保険申請件数、9月製造業・サービス部門・総合PMI（速報値）、8月新築住宅販売件数などの発表があります。

欧州ではユーロ圏とドイツで9月製造業・サービス業PMI（速報値）、ドイツで9月IFO企業景況感指数などがあります。

ほかには南アフリカ、スイス、英国で政策金利、英国で英中銀資産買取プログラム規模、英中銀金融政策委員会（MPC）議事要旨の発表などがあります。